

ベンヤミン『ドイツの人びと』を読む(2)

募集期間	10月期 令和8年8月1日(土)～31日(月)		
講座概要	ベンヤミン『ドイツの人びと』(Walter Benjamin: Deutsche Menschen 1933)には、1783年から1883年の間に書かれたドイツ人の手紙から、27通の手紙が収められています。2024年度公開講座では、ツェルター、リヒテンベルク、J・H・カントの手紙を読みました。本講座では、続けて3通の手紙とベンヤミンのコメントをドイツ語で読みたいと思います。		
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語のテキストを読み味わう ・テキストについての自由な意見交換 		
講師	亀井 一	所属	多文化教育系 グローバル教育部門
受講対象	一般市民向け(ドイツ語文法を一通り学習した方)		
受講料	7700円	定員	10名
実施方法	オンライン (全10回)	開催方法	Zoom
注意事項	ZOOMアプリを使用		
持参物	テキストは事前にPDF形式で配布します。		
備考			

回	日程	時間	内 容
1	10月1日(木)	14:45～16:00	ベンヤミン『ドイツの人びと』について
2	10月8日(木)	14:45～16:00	Georg Forster an seine Frau (8. April 1793)
3	10月15日(木)	14:45～16:00	Georg Forster an seine Frau (8. April 1793)
4	10月29日(木)	14:45～16:00	ベンヤミンのコメントを読む
5	11月5日(木)	14:45～16:00	Heinrich Pestalozzi an Anna Schulthess
6	11月12日(木)	14:45～16:00	ベンヤミンのコメントを読む
7	11月19日(木)	14:45～16:00	ベンヤミンのコメントを読む
8	12月3日(木)	14:45～16:00	J. C. Seume an den Gatten seiner früheren Verlobten
9	12月10日(木)	14:45～16:00	ベンヤミンのコメントを読む
10	12月17日(木)	14:45～16:00	ベンヤミンのコメントを読む

～講師プロフィール～

亀井 一 (多文化教育系 グローバル教育部門)

大阪教育大学グローバル教育部門に所属。専門はドイツ文学で、ドイツの小説家ジャン・パウルのテキストを手がかりにして、文学と文化・社会の関係を研究しています。講義や公開講座では、専門的な内容をできるだけわかりやすくお伝えし、学びを身近に感じてもらえるよう心がけています。本講座では、近代文学の成立期からドイツ帝国の時代に至るまで、ドイツ人がどのような生活をして、どんなモノの考え方をしていたのかを皆さんと一緒に考え、新しい視点を共有できればと思います。